

平成27年度杉並区事務事業評価表（1）

（00089）

事務事業名称		中小企業支援				款	03	項	05	目	01	事業	001	整理番号	094	
現担当課名		産業振興センター		係名		中小企業支援係		連絡先電話番号		5347-9077		昨年度整理番号		089		
上位施策No・施策名											07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始		昭和25年度		実行計画事業		目標 02		施策 07		計画事業 01		03			
	平成26年度担当課名		産業振興センター										事業評価区分		一般	
	対象		区内の中小企業者及びこれらで組織する団体、区内で創業を目指す者				根拠法令等		(1)		杉並区産業融資資金条例					
									(2)		杉並区産業融資資金条例施行規則					
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）		中小企業の経営の安定 創業しやすい環境の整備				活動指標		指標名（1）		融資あっせん件数					
						指標説明				商工相談日数						
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）		区内の中小企業者及び団体の事業用資金の融資あっせん 融資を実行した金融機関に対する利子の補給 区内の中小企業者及び団体、創業を目指す者に対する経営に関する相談・助言 創業支援施設の運営				成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						
						指標説明				商工相談件数						
						指標名（2）										
						指標説明										
						指標名（2）										
						指標説明										
						成果指標		指標名（1）		金融機関貸付件数						

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	094
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		産業融資資金利子補給			
		産業融資資金・商工相談等業務委託			14,571
		事業所アドバイザー派遣	16	件	640
		創業支援施設運営			5,874
		その他(融資事務経費等)			10,490
平成26年度の事業実施状況	(2) 事業実績	産業融資資金のあっせん件数は581件、貸付件数は436件でした。そのうち、緊急経済対策融資(平成20年度から開始し、平成26年度も継続実施)のあっせん件数は229件、貸付件数は186件でした。また、商工相談は736件でした。			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成20年の世界金融危機、また、東日本大震災発生の影響などによる厳しい経済状況が続きましたが、政府は、経済対策により、景気は緩やかな回復基調が続いており、地域経済を支えている中小企業においても、景況感は改善傾向にあるとしています。こうした経済情勢の変化に対応し経営基盤の強化を図ろうとする中小企業者の、自治体の中小企業融資制度(以下「制度融資」という。)に対するニーズも高い水準で推移しています。産業融資資金については、世界金融危機発生直後、「緊急経済対策融資」を開始した時期にあっせん・貸付件数がピークに達し、その後は平成26年度まで漸減してきています。			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	平成23年度に実施した杉並区産業実態調査では、区の中小企業支援施策の中でも、制度融資が認知度・活用度が高く、有効性への評価も高くなっています。一方、制度が複雑、申込方法が煩雑で利用しにくい、融資条件が資金ニーズに合っていないといった声もあります。			
	今後の予測	景気が回復基調に向かう中、経済情勢の変化に対応する新たな資金需要が生まれ、制度融資の申し込みが再び増加することが予測されます。また、創業や新事業展開のための資金の需要が高まってくると予測されます。			
評価と課題		産業融資資金制度については、平成20年度から時限的に開始し実施を延長してきた「緊急経済対策融資」が区内事業所の経営安定化に寄与したものと考えます。一方、制度全体の利用実績は23区の中でも低位にあり、この間の経済情勢の変化や利用実績を踏まえ、経営相談の充実等と合わせ、利用しやすく、事業の一層の活性化や経営基盤の強化に資するものとするため、制度の見直し・充実を進め、平成27年度当初から新制度を開始(名称は中小企業資金融資に変更)しました。また、住宅都市と調和した多様な産業を活発化させていくため、ビジネスマッチング、創業や新たな事業展開への更なる支援が課題です。			
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
今後の進め方	住宅都市と調和した産業の創業や、新たな事業展開を進める事業者、また、経済情勢への変化に対応するため、経営基盤の強化を行う事業者を支援する取り組みを拡充していきます。 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業資金融資制度の利用促進を図り、経営の安定化を支援します。 ・区内の経済事情に詳しい相談員によるきめ細やかな相談や経営アドバイス、産業経済団体や都と連携した相談体制の拡充など、相談機能を充実していきます。 ・異業種交流会の開催などにより、ビジネスチャンスの拡大を支援していきます。 ・創業支援施設のあり方を見直し、入居者の区内での定着と発展に効果的な実施方法としていくとともに、実践的な創業セミナーの毎年度の定期開催及び、相談員の継続的な相談対応など、創業後の順調な発展につながる支援を充実させていきます。 				

平成27年度杉並区事務事業評価表(1)

(00090)

事務事業名称		商店街支援				款	03	項	05	目	01	事業	002	整理番号	095	
現担当課名		産業振興センター		係名		商業係		連絡先電話番号		5347-9138		昨年度整理番号		090		
上位施策No・施策名											07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分		既定事業	
事業開始		昭和63年度		実行計画事業		目標 02		施策 07		計画事業 04		主要事業(区政経営報告書掲載事業)				
平成26年度担当課名		産業振興センター										事業評価区分		一般		
対象		商店会等				根拠法令等		(1)		杉並区新・元気をかせ商店街事業費補助金交付要綱						
								(2)		杉並区地域特性にあった商店街支援事業補助金交付要綱						
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)				活動指標		指標名(1)		装飾灯LED化補助金交付本数							
	商店街装飾灯LED化や防犯カメラ設置等の助成により、安心して買い物ができる商店街環境を整備するとともに、イベント助成等によって地域ににぎわいをもたらす商店街づくりを促進します。地域特性にあった商店街事業を支援することで、区民ニーズの充足を図ります。				指標説明		指標名(2)		地域特性にあった商店街支援事業補助金交付件数							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)				指標説明		成果指標		指標名(1)		装飾灯LED化本数					
	装飾灯のLED化・維持に対する助成 防犯カメラの設置・維持に対する助成 商店街が実施するイベント事業に対する助成 地域特性にあった商店街事業に対する助成 商店街の若手が実施する事業に対する助成 チャレンジ商店街サポート事業に対する助成 商店街マップ作成・情報化推進の事業に対する助成 商店街へのアドバイザー派遣				指標説明		指標名(2)		区補助金の交付を受けずにLED化された件数を含む 地域特性にあった商店街事業の実施件数							
区分		単位		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度				
				実績		計画		計画(目標値)		実績		計画		対計画比(%)		
指標	活動指標(1)		1 本		285		200		262		200		686		300 343.0	
	活動指標(2)		2 件		1		4		3		3		3		4 100.0	
	成果指標(1)		3 本		293		200		262		200		767		300 383.5	
	成果指標(2)		4 件		1		4		3		4		3		4 75.0	
事業費		5 千円		350,189		303,828		275,576		594,446		249,591		297,376 平成26年度 42.0 予算執行率(%)		
(内)投資的経費等		6 千円		0		0		0		0		0		0 特記事項		
(内)委託費		7 千円		10,268		9,483		9,419		6,154		6,077		3,159 平成26年度の事業費(A)計画には、繰越明許による補正予算(地域住民生活等緊急支援のため交付金320,000千円)が含まれます。		
職員数	常勤職員数		8 人		4.73		6.00		7.80		7.00		4.08		3.00	
	再任用職員数		9 人		1.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
	非常勤職員数		10 人		1.06		2.00		2.00		3.00		1.00		2.00	
人件費	常勤職員分		11 千円		41,151		51,780		67,314		61,670		35,945		26,430	
	再任用職員分		12 千円		3,930		0		0		0		0		0	
	非常勤職員分		13 千円		2,915		5,560		5,560		8,490		2,830		5,660	
総事業費		14 千円		398,185		361,168		348,450		664,606		288,366		329,466		
単位あたりコスト		15 円		1,397,140		1,805,840		1,329,962		3,323,030		420,359		1,098,220		
受益者負担分		16 千円		0		0		0		0		0		0		
国からの補助金等		17 千円		0		0		0		0		0		0		
都からの補助金等		18 千円		68,311		74,838		69,247		77,891		69,500		83,501		
その他の補助金等		19 千円		0		0		0		0		0		0		
特定財源計		20 千円		68,311		74,838		69,247		77,891		69,500		83,501		
差引:一般財源		21 千円		329,874		286,330		279,203		586,715		218,866		245,965		
受益者負担比率		22 %		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	095
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		装飾灯LED化助成	686	本	28,018
		地域特性にあった商店街支援事業助成	3	件	8,111
		チャレンジ商店街サポート事業助成	5	件	9,791
		新・元気を出せ商店街(イベント)事業助成	103	件	130,986
		その他()			72,685
(2) 事業実績	<p>商店街装飾灯のLED化等への助成や防犯カメラの設置支援を継続するとともに、地域特性にあった商店街支援事業補助金や、企業や団体等の外部人材による商店街の活性化事業に直接補助するチャレンジ商店街サポート事業補助金、商店街若手支援事業補助金などにより商店街の支援に取り組みました。</p> <p>また、新・元気を出せ商店街(イベント)事業の補助金により、商店街の各種イベント事業への取組を支援しました。</p>				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>経営者の高齢化、後継者不足、消費の多様化等により、商店街を取り巻く環境は厳しさを増し、商店数は減少傾向にあります(商店会連合会加盟商店数平成16年度末:5,134商店 平成26年度末:4,604商店)。</p> <p>スマートフォンやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の普及により、情報発信手段が多様かつ拡大し、商業を含む事業全般での活用が一般化しています。</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>近年の環境意識の醸成により、商店街から装飾灯LED化助成について規模拡大の要望が強くなっています。また、防犯意識の高まりや警察署からの協力要請により、防犯カメラ設置助成への相談や申請も増加しています。</p> <p>平成26年度の区民意向調査において、商店街を必要と考えている割合は、81.5%と高く、その理由として「商店街がなくなると買物が不自由になる(44.0%)」に次いで、「まちの賑わいに必要」が(41.4%)となっており、地域においても商店街は必要なものと認識されています。</p>			
	今後の予測	<p>経営者の高齢化や後継者不足、消費者ニーズの多様化等により、商店街を取り巻く環境は今後もますます厳しさを増すものと予想されます。一方、装飾灯のLED化や防犯カメラなどの環境整備、IT化、コミュニティの醸成など、社会の変化に対応した商店街の取り組みが求められることが予想されます。</p>			
評価と課題	<p>チャレンジ商店街支援プログラムによる複合的な支援により、商店街の現状・特性・課題等を踏まえ、各商店街にあった方法で活性化に取り組みました。事業実施に当たっては、各商店街との連携を図りながら、事業支援を行いました。また、商店街装飾灯の電気料助成基準を見直し、LED化の推進とともに、産業振興基本条例に基づき、杉商連への加入促進策を盛り込んだ基準を新たに設定しました。</p> <p>今後は、各事業が一過性で終わることなく、事業終了後も商店街が継続して実施できるよう、商店街との連携をさらに強化していきます。</p>				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
	今後の進め方	<p>今後も商店街を取り巻く環境は、経営者の高齢化や後継者不足、消費者ニーズの多様化など、ますます厳しさを増していくことが予想されます。商店街の活性化支援については、引き続き、画一的な支援策ではなく、各商店街にあった複合的な支援策の規模を拡充して取り組んでいきます。</p>			

平成27年度杉並区事務事業評価表(1)

(00091)

事務事業名称		アニメの振興と活用				款	03	項	05	目	01	事業	003	整理番号	096
現担当課名		産業振興センター		係名		観光係		連絡先電話番号		5347-9184		昨年度整理番号		091	
上位施策No・施策名										07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始	平成12年度	実行計画事業		目標	02	施策		07	計画事業		05			
	平成26年度担当課名	産業振興センター										事業評価区分		一般	
	対象	区民、区外来場者、商店街関係者、アニメ産業関係者			根拠法令等		(1)		杉並区立杉並会館条例						
							(2)		杉並区公式アニメキャラクター使用取扱要綱						
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)				活動指標		指標名(1)		アニメーションミュージアムの年間開館日数						
区内アニメ制作会社のアニメコンテンツや区公式アニメキャラクター「なみすけ」等を活用し、商店街等の活性化やにぎわいの創出を図る。				指標説明				「なみすけ」等の着ぐるみ延使用日数							
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)				指標名(2)				指標説明							
アニメーションミュージアムの運営 区内アニメ制作会社のキャラクターを活用したまち歩きイベントの開催 区公式アニメキャラクター「なみすけ」のPRと、使用料の無償化による商用利用の促進				成果指標		指標名(1)		アニメーションミュージアムの年間来場者数							
												指標名(2)		「なみすけ」商品化許諾件数	
												指標説明			
区分		単位	平成24年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成26年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)						
指標	活動指標(1)	1	日	306	290	284	305	302	283	99.0					
	活動指標(2)	2	日	68	100	112	120	117	130	97.5					
	成果指標(1)	3	人	33,726	50,000	32,584	50,000	41,011	50,000	82.0					
	成果指標(2)	4	件	11	10	24	20	35	30	175.0					
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	63,901	75,403	72,955	85,217	84,519	81,716	平成26年度 予算執行率(%)	99.2				
	(内)投資的経費等	6	千円	1,272	450	450	0	0	0	特記事項					
	(内)委託費	7	千円	53,517	54,660	52,213	63,698	63,015	63,187						
	職員数	常勤職員数	8	人	1.90	2.00	2.50	2.00	2.33	2.00					
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	1.00	0.50	1.00					
	人件費	常勤職員分	11	千円	16,530	17,260	21,575	17,620	20,527	17,620					
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0					
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	2,830	1,415	2,830					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	80,431	92,663	94,530	105,667	106,461	102,166						
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	258,690	317,976	331,268	346,449	352,520	361,011						
	財源	受益者負担分	16	千円	3,607	0	0	0	0	0					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	3,607	0	0	0	0	0						
差引:一般財源(14-20)		21	千円	76,824	92,663	94,530	105,667	106,461	102,166						
受益者負担比率(16÷14)	22	%	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	096
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		アニメーションミュージアム運営業務委託	1	館	57,651
		アニメーションミュージアム建物総合管理委託	1	館	9,129
		アニメキャラクターを活用したまち歩きイベント等	2	回	10,000
		その他(アニメ資料収集、キャラクターデザイン委託 ほか)			7,739
平成26年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>区内アニメ制作会社の協力を得て、アニメキャラクターとAR技術を活用したまち歩きイベント「アニメウォーク」を実施しました。また、日本動画協会の協力のもと、アニメ制作を学ぶセミナー及び企画展を実施しました。区公式アニメキャラクター「なみすけ」の民間事業者による商用利用を促進するため、商標登録の手続きを行いました。杉並アニメーションミュージアムでは、常設展示のほかに企画展を年4回実施するとともに、上映会、アニメ制作ワークショップ、ライブラリーの開放等を行いました。</p>			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>平成12年度に「アニメの杜すぎなみ構想」を策定し、アニメーションフェスティバルやアニメ匠塾(アニメーター人材育成事業)、アニメーションミュージアムの開設・運営を実施してきました。一方、平成22年度の「事務事業等の外部評価(杉並版「事業仕分け」)」では、「アニメ産業の育成・支援については、事業内容の変更をするなど、廃止を含めた抜本的な見直しが必要」という評価結果となりました。これを受け、「杉並区アニメ施策に関する懇談会」を設置し、アニメ振興施策のあり方と、アニメを活用した商店街の活性化やまちのにぎわいの創出について意見をいただき、一部事業に反映させました。アニメーションミュージアムについては、所在する杉並会館の老朽化に伴い、施設再編整備計画を踏まえ、今後のあり方を検討しました。</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>平成23年度に実施した「杉並区産業実態調査」において、区のアニメーション産業に対する区民の期待として、「区の独自の地域文化として定着する(43.4%)」、「区の知名度が高まる(42.0%)」、「区独自の地場産業として発展する(37.7%)」が上位となっています。</p>			
	今後の予測	<p>アニメを含めたコンテンツ産業の振興については、クールジャパンと呼ばれる国家戦略としても位置づけられ、また、地方においてはアニメの舞台をアニメファンが巡る、いわゆる「聖地巡礼」が地域活性化につながるという注目を集めるなど、アニメの振興と活用は今後も進むものと考えられます。一方、他の地方自治体においては、観光客誘致策として、アニメを活用する自治体が増えていくと考えられます。</p>			
評価と課題		<p>これまでのアニメ施策により、杉並区が「アニメのまち」というイメージは浸透しています。また、区の観光振興を図る上でもアニメは有用なコンテンツです。しかし、地域活性化を図る取り組みとアニメの連携により、相乗的に効果を上げていくことには、まだ工夫の余地があります。アニメ制作会社や商店街、産業団体等と連携を深め、特に区への観光客誘致を軸に、にぎわい創出と経済の活性化につながるよう取り組みを進めます。なお、アニメーションミュージアムについては、施設再編整備計画の進捗にあわせ、移転等の検討を進めていきます。</p>			
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
今後の進め方	<p>商店街活性化やまちのにぎわいにつなげる視点から、アニメを活用する取り組みを継続します。また、特にインバウンドへの対策として、国内外に発信できるよう内容の更新・充実を図っていきます。区公式アニメキャラクター「なみすけ」は商用利用等を促進し、地域産業の活性化に資するツールとして一層活用します。アニメ施策の再構築に向けた検討の中で、アニメ産業への具体的な支援策やアニメーションミュージアムのあり方と移転に向けて具体的な検討をはじめます。</p>				

平成27年度杉並区事務事業評価表（１）

（ 00644 ）

事務事業名称		観光促進			款	03	項	05	目	01	事業	004	整理番号	097
現担当課名		産業振興センター			係名			観光係			連絡先 電話番号	5347-9184	昨年度 整理番号	
上位施策No・施策名											07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分	既定事業
事務事業の概要	事業開始	平成26年度									主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
	平成26年度 担当課名	産業振興センター									事業評価区分 一般			
	対象	区民、区外来街者（海外含む）、商店・事業者			根拠 法令 等		(1) (2)		中央線あるあるプロジェクト実行委員会規約					
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	杉並区の「良さ」「らしさ」を再発見し、地域資源として効果的にPRすることで、杉並区への持続的な集客力を高め、「まちのにぎわい」や、チャレンジマインドのある商店・事業者にとっての「商機」を創出する。			活動指標		指標名（ 1 ）		中央線あるあるプロジェクト新聞PR回数					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	中央線あるあるプロジェクトの推進 観光事業補助（東京高円寺阿波おどり） すぎなみ学倶楽部の運営 フィルムコミッションの推進 杉並ナンバーの周知・普及			指標説明		指標名（ 2 ）		すぎなみ学倶楽部掲載頁数					
				成果指標		指標名（ 1 ）		共催イベント集客数						
				指標説明		指標名（ 2 ）		高円寺フェス						
				指標説明		指標名（ 2 ）		すぎなみ学倶楽部アクセス数						
区分		単位	平成24年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成26年度					
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)					
指標	活動指標（ 1 ）	1 回		14	16	16	22	16	137.5					
	活動指標（ 2 ）	2 頁	236	128	325	132	314	132	237.9					
	成果指標（ 1 ）	3 人		100,000	110,000	120,000	150,000	160,000	125.0					
	成果指標（ 2 ）	4 件	496,397	500,000	583,034	550,000	600,097	610,000	109.1					
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円				61,504	58,768	52,359	平成26年度 予算執行率(%)	95.6				
	(内) 投資的経費等	6 千円				0	0	0	特記事項					
	(内) 委託費	7 千円				17,144	16,739	8,101						
	職員数	常勤職員数	8 人				3.00	4.09	5.00					
		再任用職員数	9 人				0.00	0.00	0.00					
		非常勤職員数	10 人				1.00	1.50	1.00					
	人件費	常勤職員分	11 千円				26,430	36,033	44,050					
		再任用職員分	12 千円				0	0	0					
		非常勤職員分	13 千円				2,830	4,245	2,830					
	総事業費 (5+11+12+13)	14 千円				90,764	99,046	99,239						
	単位あたりコスト (14-6)÷1	15 円				5,672,750	4,502,091	6,202,438						
	財源	受益者負担分	16 千円				0	0	0					
		国からの補助金等	17 千円				0	0	0					
		都からの補助金等	18 千円				0	0	0					
その他の補助金等		19 千円				0	0	0						
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円				0	0	0						
差引：一般財源 (14-20)		21 千円				90,764	99,046	99,239						
受益者負担比率 (16÷14)	22 %				0.0	0.0	0.0							

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	097
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		中央線あるあるプロジェクト（「にぎわい・商機」創出プログラム）	1	件	38,251
		観光事業補助（東京高円寺阿波おどり）	1	件	2,000
		すぎなみ学倶楽部の運営	1	件	10,884
		杉並ナンバーの周知・普及	10	回	6,199
		その他（観光PR）			1,434
(2) 事業実績	<p>中央線あるあるプロジェクトでは、広域的なPRとして新聞等の広告掲載、WEB・FB（フェイスブック）による情報発信の実施、外国人観光客を誘引するため英語版マップ『Time Out』高円寺版の制作、英語版FBの開設、飲食店メニュー英語化（高円寺エリア200店）の実施、シンボルイベントとして高円寺フェスの共催、アニメを活用した「アニ×ウォーク」「杉並アニメ人材セミナー」の開催等を行い、杉並の魅力を区内外に発信しています。また、「杉並ナンバー」交付が平成26年11月より始まり、合わせて知名度向上を図っています。</p>				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>平成24年度：商店街振興を図る観点から都市観光事業を開始。平成25年5月：「にぎわい・商機」創出プログラム「中央線あるあるプロジェクト実行委員会」発足。平成26年度：新たに都市観光事業の専管組織（観光係）を設置。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>「中央線あるあるプロジェクト」について、新聞などで露出が増えているが区が実施しているのか等の意見が寄せられました。 杉並ナンバー出発式について、区内在住のダチョウ倶楽部を起用しPRを行い複数のメディアに取り上げられましたが、出発式の開催の仕方及び開催時間帯について疑問視する意見が寄せられました。</p>			
	今後の予測	<p>2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決まり、国内外からの来街者の増が想定されます。特に外国人旅行者数は、推計では2012年約836万人、2014年約1,341万人、2020年2,000万人、2030年には3,000万人と、東京オリンピック・パラリンピック後も増加が予想されています。</p>			
評価と課題	<p>中央線あるあるプロジェクトやすぎなみ学倶楽部等により、杉並の魅力を区内外に積極的に発信することで、各イベントの参加者は増加しており、にぎわい創出を図ることができました。今後は、訪日外国人数が現在の1,341万人から2030年には3,000万人へと大きく増加する見込みであることから、インバウンドに関する施策を積極的に進めていきます。一方、区内には宿泊施設が乏しく外国人宿泊者数を増加させていくことが難しいことや、未だ官民の連携が充分とはいえないこと等が課題となっています。このため、既存事業の拡充のほか、多言語化や無料Wi-Fi環境整備の検討、区の新たな魅力の発掘・発信など、にぎわい創出に繋がる事業や都心部に宿泊する観光客を区内に誘引できるような事業の拡充に取り組んでいきます。</p>				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	今後の進め方	<p>今後の東京への来街者増、とりわけ外国人の来街者増の予測を受け、区としても既存事業の拡充に加え、観光資料等の多言語化の推進や無料Wi-Fi環境の整備など、外国人観光客の誘致を念頭に置いた事業を展開していきます。また、官民の連携を推進できる組織体制等の検討やアニメ等、既存の観光資源の活用検討を合わせて進めていきます。</p>			

平成27年度杉並区事務事業評価表（1）

（00093）

事務事業名称		産業振興の基盤整備				款	03	項	05	目	01	事業	005	整理番号	098	
現担当課名		産業振興センター		係名		管理係		連絡先電話番号		4112		昨年度整理番号		093		
上位施策No・施策名											07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始	平成24年度	実行計画事業 目標 02 施策 07 計画事業 01				主要事業（区政経営報告書掲載事業）									
	平成26年度担当課名	産業振興センター										事業評価区分		一般		
	対象	区民、事業者、産業経済団体等				根拠法令等		(1)		杉並区産業振興基本条例						
							(2)		杉並区産業振興審議会条例							
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）		区内産業の活性化を図るため、区内産業全般にわたる基盤を整備する。				活動指標		指標名（1）		産業振興審議会の開催回数					
								指標説明								
								指標名（2）								
								指標説明								
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）		杉並区産業振興センターを運営する。区長の附属機関として杉並区産業振興審議会を運営する。杉並区産業振興基本条例及び産業振興計画に基づき、産業振興の基盤整備のための取り組みを推進する。														
						成果指標		指標名（1）		区内事業所数						
								指標説明		3年に一度、経済センサス(総務省)による(平成24年度以降は活動調査をもとに推計)						
								指標名（2）		区内従業者数						
								指標説明		3年に一度、経済センサス(総務省)による(平成24年度以降は活動調査をもとに推計)						
区分		単位	平成24年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成26年度							
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標（1）	1	回	8	3	3	3	3	100.0							
	活動指標（2）	2														
	成果指標（1）	3	所	20,254	21,000	19,926	22,000	19,926	22,000	90.6						
	成果指標（2）	4	人	173,028	175,000	164,538	180,000	164,538	180,000	91.4						
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	97,426	52,468	50,496	53,544	52,110	53,424	平成26年度予算執行率(%)	97.3					
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費	7	千円	26,556	3,480	3,001	3,279	3,204	3,256							
	職員数	常勤職員数	8	人	3.57	2.70	3.24	2.40	2.30	2.40						
		再任用職員数	9	人	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数	10	人	1.00	1.70	1.80	0.55	0.00	0.00						
	人件費	常勤職員分	11	千円	31,059	23,301	27,961	21,144	20,263	21,144						
		再任用職員分	12	千円	1,572	0	0	0	0	0						
		非常勤職員分	13	千円	2,750	4,726	5,004	1,557	0	0						
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	132,807	80,495	83,461	76,245	72,373	74,568							
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	16,600,875	26,831,667	27,820,333	25,415,000	24,124,333	24,856,000							
	財源	受益者負担分	16	千円	2,567	4,133	3,994	5,013	5,078	4,992						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	20,000	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	22,567	4,133	3,994	5,013	5,078	4,992							
差引：一般財源(14-20)		21	千円	110,240	76,362	79,467	71,232	67,295	69,576							
受益者負担比率(16÷14)	22	%	1.9	5.1	4.8	6.6	7.0	6.7								

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	098	
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単 位	事業費（千円）
		産業振興センターの運営	1	所	47,973	
		産業振興審議会の運営	3	回	640	
		産業振興計画の推進			1,011	
		産業振興基本条例の周知			192	
		その他（管理事務費）			2,294	
	(2) 事業実績	区と区内産業団体とが一体となって区内産業の振興を目指すことを目的に、平成24年5月に産業振興センターを開設し、運営しています。産業振興基本条例の制定に伴い、条例の趣旨の普及啓発や産業経済団体加入促進の取組を進めるとともに、産業振興計画に位置付けた各種事業を推進しました。				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	経済環境や雇用環境は徐々に回復の兆しが見え始め、ようやく中小企業にもその効果が波及しつつあります。産業振興基本条例の理念や産業振興計画における取組みを区と区内の産業関係団体等とが共有し、引き続き区内経済の活性化に向けた取組を進めていく必要があります。				
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	商店街の活性化や中小企業等への支援、緊急経済対策などに関する意見があります。				
	今後の予測	国は国内経済について、長らく続いたデフレから脱却し、景気も回復傾向にあるとしていますが、円安や消費の低迷など、まだまだ先行き不透明な状況にあります。区内産業においても、こうした経済環境の影響を受け、予断を許さない状況が続くものと考えられます。一方で、区と産業関係団体等とが連携し、新たに制定した産業振興基本条例と、これに基づく産業振興計画を着実に推進することにより、区内産業の活性化が図られていくと考えられます。				
	評価と課題	区内産業の発展を図るため、平成26年度に制定した産業振興基本条例の周知に取り組むとともに、産業経済団体への加入促進策を盛り込んだ施策を構築するなど、産業振興の基盤整備に向けた取組を進めました。今後も引き続き、産業振興審議会を運営し、産業振興に資する調査・審議を行うとともに、産業振興計画で定めた事業の着実な実施に取り組んでいきます。				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持			
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）			
	今後の進め方	産業振興基本条例とそれに基づく産業振興計画を、区における産業振興施策の新たな出発点として捉え、事業者、産業経済団体、区民、区が各々の立場や役割を理解し、共通の認識を持ち、協力していくことで、地域社会と共生する活力ある産業の振興を進めます。				

平成27年度杉並区事務事業評価表（１）

（ 0092 ）

事務事業名称		産業商工会館維持管理			款	03	項	05	目	01	事業	006	整理番号	099	
現担当課名		産業振興センター			係名		管理係		連絡先電話番号		4112		昨年度整理番号	092	
上位施策No・施策名										07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始	昭和40年度													
	平成26年度担当課名	産業振興センター							事業評価区分		施設維持管理				
	対象	区内の産業団体及び区内中小企業に従事するもの			根拠法令等		(1)		地方自治法第244条		(2)		杉並区立産業商工会館条例		
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	区内産業団体への商品展示会場・会議場等の提供 住民の地域コミュニケーションの場の提供			活動指標		指標名（ 1 ）		利用回数		指標説明				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	産業商工会館を指定管理者制度により運営 区内産業団体及び住民への施設の貸出			成果指標		指標名（ 1 ）		指標説明		指標名（ 2 ）		指標説明		
区分		単位	平成24年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成26年度						
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)						
指標	活動指標（ 1 ）	1	回	4,205	4,000	4,419	4,000	4,785	3,000	119.6					
	活動指標（ 2 ）	2													
	成果指標（ 1 ）	3													
	成果指標（ 2 ）	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	42,384	41,220	40,255	42,279	41,772	34,017	平成26年度 予算執行率(%)	98.8				
	（内）投資的経費等	6	千円	664	0	0	0	0	0	特記事項					
	（内）委託費	7	千円	39,871	40,329	40,140	41,349	41,294	28,014	平成27年11月から平成28年8月まで改修のため休館の予定です。平成26年度までは指定管理者により運営していましたが、平成27年度から業務委託に変更となりました。					
	職員数	常勤職員数	8	人	0.10	0.20	0.20	0.50	1.30	1.20					
		再任用職員数	9	人	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.30	0.20	0.20	0.00	0.00					
	人件費	常勤職員分	11	千円	870	1,726	1,726	4,405	11,453	10,572					
		再任用職員分	12	千円	1,572	0	0	0	0	0					
		非常勤職員分	13	千円	0	834	556	566	0	0					
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円	44,826	43,780	42,537	47,250	53,225	44,589						
	単位あたりコスト (14-6)÷1	15	円	10,502	10,945	9,626	11,813	11,123	14,863						
	財源	受益者負担分	16	千円	466	76	71	17	17	5,475					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	466	76	71	17	17	5,475						
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	44,360	43,704	42,466	47,233	53,208	39,114						
受益者負担比率 (16÷14)	22	%	1.0	0.2	0.2	0.0	0.0	12.3							

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 099

平成26年度の事業実施状況	内 容	規模	単位	事業費（千円）
(1) 主な取組	管理運営（指定管理者）			41,280
	修繕費			379
	その他（管理事務費）			113
(2) 事業実績	<p>全庁的な使用料等の見直しにより貸出枠数が増加したこともあり、利用実績は増加しました。区立施設再編整備計画の見直しや公共施設予約システムの更新に伴う事務量の増加により、常勤職員人件費が増加しました。</p>			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	
	今後の予測	
評価と課題	<p>産業経済団体や企業、事業者が研修や講演、商品展示などで利用できる施設として、区内産業の振興に大きな役割を果たしています。現施設は、平成26年度末で廃止の予定でしたが、区立施設再編整備計画を見直し、平成27年11月から減築改修を行ったうえで、杉並第一小学校との複合施設が完成するまで、引き続き運営を継続することとしました。</p>	

中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	
		II 事業の改善の方向性	
	今後の進め方		

平成27年度杉並区事務事業評価表(1)

(0094)

事務事業名称 農業委員会の運営			款 03	項 05	目 02	事業 001	整理番号 100				
現担当課名 産業振興センター		係名 都市農業係		連絡先電話番号 5347-9136	昨年度整理番号 094						
上位施策No・施策名 07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興						予算事業区分 既定事業					
事務事業の概要	事業開始	昭和26年度									
	平成26年度担当課名	産業振興センター		事業評価区分 一般							
	対象	農業者・農業団体及び農業委員会		根拠法令等 (1)	農業委員会等に関する法律						
				(2)	農地法						
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	農業者・農業団体の援助 農地の保全と農業経営の向上		活動指標 指標名(1)	農業委員会総会の開催数						
			指標説明	農業委員会総会の開催数(月1回開催)							
			指標名(2)	農地法処理件数及び諸証明件数							
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)			指標説明	農地法に関する転用制限等の件数及び主たる従事者の証明等の件数							
	農業委員会総会の開催 農業・農地等に関する諸証明の発行 農地・農業生産・経営等に関する調査指導の実施 農業だよりの発行		成果指標 指標名(1)	農家戸数							
			指標説明	農地台帳上の区内農家戸数							
			指標名(2)	農地面積							
			指標説明	農地台帳上の区内農地面積							
区分		単位	平成24年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成26年度		
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)		
指標	活動指標(1)	1 回	12	12	12	13	13	12	100.0		
	活動指標(2)	2 件	77	70	94	90	77	73	85.6		
	成果指標(1)	3 戸	160	160	152	152	150	150	98.7		
	成果指標(2)	4 ha	48.0	48.0	46.3	46.3	45.7	45.7	98.7		
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	6,363	8,760	6,278	8,788	6,288	8,721	平成26年度 予算執行率(%)	71.6	
	(内)投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費	7 千円	345	471	321	515	254	482	執行残の理由 ・調査研究費の執行率が低かったため 平成26年度の農業委員会総会の開催数は、 農業委員会改選に伴う 日数増		
	職員数	常勤職員数	8 人	1.10	1.20	1.40	1.00	1.50	1.00		
		再任用職員数	9 人	0.13	0.20	0.10	0.10	0.20	0.10		
		非常勤職員数	10 人	0.12	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	人件費	常勤職員分	11 千円	9,570	10,356	12,082	8,810	13,215	8,810		
		再任用職員分	12 千円	511	772	386	405	810	405		
		非常勤職員分	13 千円	330	0	0	0	0	0		
	総事業費 (5+11+12+13)	14 千円	16,774	19,888	18,746	18,003	20,313	17,936			
	単位あたりコスト (14-6)÷1	15 円	1,397,833	1,657,333	1,562,167	1,384,846	1,562,538	1,494,667			
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0	0		
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0		
		都からの補助金等	18 千円	623	623	737	737	757	757		
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円	623	623	737	737	757	757			
差引：一般財源 (14-20)		21 千円	16,151	19,265	18,009	17,266	19,556	17,179			
受益者負担比率 (16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	100
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		農業委員報酬	14	人	4,536
		農業祭等分担金	1	件	400
		委員費用弁償・行政視察	14	人	428
		その他(交際費 ほか)			924
(2) 事業実績	平成26年度の農業委員会総会は、農業委員会の改選に伴い13回(通常年12回)開催しました。委員会の主な活動として、農地利用状況調査や行政視察、また、秋の農業祭(品評会等)を行いました。				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	農家戸数は、昭和25年度の1,290戸から平成27年4月には150戸に減少しています。現在、月1回農業委員会を開催し、法令等で規定している協議事項や農地転用専決処理報告等の報告事項などを審議しています。また、平成21年度の農地法改正を契機に農地パトロール回数を増やしたり、他自治体との協働事業へ参加する等、活動の場を広げています。			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	農業委員会の役割は、農地の日常的な管理・指導に責任を持ち、地域の農業委員が農地の管理状況を確認し、農家に対して必要な助言や指導を行うことにあります。このことは、農家を守る意味で農業委員会に期待されていることであり、農業関係者には理解されるどころですが、一般区民には農業委員会の活動が十分に理解されているとは言いがたいため、今後は、農業委員会法の改正等、国の動向に注視しながらその活動について情報を提供していくことが望ましいと考えます。			
	今後の予測	特別区の農業委員会は、現在7区に設置されています。現行の農地法や生産緑地法等の関係法令や相続税等の税制度の中では、農地の減少に歯止めをかけることは困難ですが、平成27年4月に都市農業振興基本法が制定され、今後は農業委員会法の改正等、農業委員会のあり方の見直しも予定されています。			
評価と課題	農業者への必要な助言や指導、農業者と近隣住民間に生じる砂塵の問題等、トラブル発生時の調整役として農業委員会が担う役割は重要です。今後、農業委員会法が改正され、農業委員会のあり方の見直しが予定されているため、新制度へ円滑に移行できるよう情報収集します。また、平成27年4月に都市農業振興基本法が制定されたことを足がかりとして、区と農業委員会が協力・連携しながら、都市農業の多面的機能のPR等、区民の理解を促進し都市農地の保全・活用につなげていくことが必要です。				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
	今後の進め方	農業者の高齢化や後継者不足等により、農地を手放す事態が続く、農家戸数が年々減少しています。今後は、都市農業振興基本法の制定や農業委員会法の改正、都が提案する国家戦略特区を活用した都市農業の推進の動向に注視しながら、都市農地を保全するために農業者の公的機関である農業委員会を中心に、農家戸数を現状維持ないしは減少させない方策を打ち出しつつ、区としては営農活動支援費助成や農業体験農園の運営に伴う助成など、農業者支援の充実を図ります。			

平成27年度杉並区事務事業評価表(1)

(00095)

事務事業名称		農業の支援・育成				款	03	項	05	目	02	事業	002	整理番号	101		
現担当課名		産業振興センター		係名		都市農業係		連絡先電話番号		5347-9136		昨年度整理番号		095			
上位施策No・施策名										07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分		既定事業			
事務事業の概要	事業開始		昭和26年度		実行計画事業		目標 02		施策 07		計画事業 06		主要事業(区政経営報告書掲載事業)				
	平成26年度担当課名		産業振興センター										事業評価区分		一般		
	対象		一般区民、農業者、農業者団体				根拠法令等		(1)		杉並区営農活動支援補助金交付要綱						
									(2)		杉並区農業体験農園に対する援助等に関する要綱						
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		地産地消事業の推進・拡充 営農支援・保全策の充実 都市農業についての区民理解の向上				活動指標		指標名(1)		農家戸数						
						指標説明				農地台帳上の区内農家戸数							
						指標名(2)				区主催即売会実施日数							
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		地産地消推進連絡会の運営 営農活動支援費の助成 農業体験農園の開園に伴う助成 防災兼用農業用井戸の設置に伴う助成 草花植木野菜等展示即売会の開催(春・秋) 農地活用懇談会の運営 JA東京中央・世田谷区との協働事業(アグリフエスタ2014)の開催 ふれあい農業体験の実施				指標説明				草花植木野菜等展示即売会(春・秋)							
						成果指標		指標名(1)		農地面積							
						指標説明				農地台帳上の区内農地面積							
						指標名(2)				区主催即売会売上金額							
						指標説明				草花植木野菜等展示即売会(春・秋)売上金額							
区分		単位	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)								
指標	活動指標(1)		1	戸	160	160	152	152	150	150	98.7						
	活動指標(2)		2	日	4	4	4	4	4	4	100.0						
	成果指標(1)		3	ha	48.0	48.0	46.3	46.3	45.7	45.7	98.7						
	成果指標(2)		4	千円	1,116	2,500	1,608	2,500	1,520	1,800	60.8						
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	6,499	6,834	6,007	40,752	38,534	29,090	平成26年度 予算執行率(%)		94.6				
	(内)投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費		7	千円	60	623	341	640	613	1,127	平成26年度から区独自事業として、営農活動支援費、農業体験農園の開園に伴う助成事業を実施 都の補助事業として、防災兼用農業用井戸の設置に伴う助成事業を実施 平成26年2月に発生した大雪による被災農業者への支援事業を実施						
	職員数	常勤職員数		8	人	1.00	0.60	0.69	1.00	1.81	1.50						
		再任用職員数		9	人	0.50	0.80	0.90	0.80	0.91	0.80						
		非常勤職員数		10	人	0.80	0.00	0.20	1.00	1.00	1.00						
	人件費	常勤職員分		11	千円	8,700	5,178	5,955	8,810	15,946	13,215						
		再任用職員分		12	千円	1,965	3,088	3,474	3,240	3,686	3,240						
		非常勤職員分		13	千円	2,200	0	556	2,830	2,830	2,830						
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	19,364	15,100	15,992	55,632	60,996	48,375							
	単位あたりコスト((14-6)÷1)		15	円	121,025	94,375	105,211	366,000	406,640	322,500							
	財源	受益者負担分		16	千円	14	15	15	14	3,181	889						
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	18,746	5,250						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0								
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	14	15	15	14	21,927	6,139								
差引:一般財源(14-20)		21	千円	19,350	15,085	15,977	55,618	39,069	42,236								
受益者負担比率(16÷14)		22	%	0.1	0.1	0.1	0.0	5.2	1.8								

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	101								
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)								
		営農活動支援費の助成 防災兼用農業用井戸の設置に伴う助成 農業体験農園の開園に伴う助成 地産地消推進連絡会の開催 その他(農地活用懇談会の開催や企業の農業経営者助成、農業祭の支援ほか)	22	件	4,275	7	基	26,236	1	園	4,315	4	回
(2) 事業実績	地産地消推進事業として、平成26年度の取組を紹介したリーフレットの作成や地元野菜デーの開催(配送支援事業)、障害者を雇用する飲食店への杉並産野菜の提供や商店会等との連携イベント事業の開催、交流自治体との新規即売会等を開催しました。また、営農支援・農地保全策として、防災兼用農業用井戸の設置や営農活動支援費、また農業体験農園の開園に伴い助成しました。その他、農地活用懇談会の開催や農業祭の支援等を行いました。												
事業開始当初から現在までの変化	新鮮な農産物の生産拠点だけでなく、区民にやすらぎや潤い、食育授業や防災上のオープンスペースとしての活用等、農地機能が見直されています。一方、農地面積及び農家戸数は年々減少傾向にあり、都市農地にふさわしい農業の支援策を実施することが必要です。 平成元年4月 農地面積：89.7ha 農家戸数：377戸 平成27年4月 農地面積：45.7ha 農家戸数：150戸												
事業環境の変化	区民意向調査の結果では、区民の約7割は、「貴重な緑地として保全されることを希望する」と回答しており、農地保全への期待が高くなっています。また、「新鮮な農産物の生産の場」、「農作業を学び楽しめる場だと思う」という意見も多く寄せられています。												
今後の予測	農家の高齢化や後継者不足により、今後、耕作されない農地の増加や遊休農地の発生が見込まれます。一方、区民意向調査結果等からは、区民農園・農業体験農園等の農とのふれあいの場の創出事業に高い関心があると思われることから、多くの区民が農業に興味・関心を持つ傾向は今後も続くことが予想されます。												
評価と課題	地域の貴重な財産である都市農地の減少に歯止めを掛けるために、農業関係者との連携による区内産農産物の即売会やPR等を通して、生産者と消費者を結びつけることにより、区民の都市農業への理解は深まりつつあります。また、平成27年4月には都市農業振興基本法が制定され、今後、農業委員会法の改正や都が提案する国家戦略特区を活用した都市農業の推進の動向に注視しながら、地産地消事業の推進や営農支援・農地保全策を充実させていきます。												
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持										
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)											
今後の進め方	区民の貴重な財産である都市農地の保全に結びつくように、意欲のある農業者への営農活動支援費の助成や農との触れ合いの場の創出につながる農業体験農園の開設運営に伴う助成を行います。また、昨年立ち上げた生産者が構成員となっている地産地消推進連絡会を中心として、地産地消事業を推進する体制づくりや農業情報誌の作成等、幅広い視点から都市農業を支援します。さらに(仮称)成田西三丁目農業公園の運営に向けた事業内容の検討を行います。												

平成27年度杉並区事務事業評価表(1)

(0096)

事務事業名称		都市農地確保			款	03	項	05	目	02	事業	003	整理番号	102	
現担当課名		産業振興センター			係名			都市農業係			連絡先電話番号	5347-9136		昨年度整理番号	096
上位施策No・施策名										07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興			予算事業区分	既定事業	
事務事業の概要	事業開始	昭和49年度													
	平成26年度担当課名	産業振興センター													
	対象	当選した世帯・団体、利用承認された教育又は福祉を目的とする団体			根拠法令等	(1)		特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律							
						(2)		杉並区特定農地貸付規程							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	農園の提供による都市農業への理解喚起 農地面積の維持による緑地の保全			活動指標	指標名(1)		貸出区画数							
					指標説明		区民農園貸出区画数(世帯用)								
					指標名(2)		農園数								
					指標説明		区民農園数								
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	農業者等から提供された農地を区が管理し、区民農園として区民に野菜や園芸を楽しむ機会を提供			成果指標	指標名(1)		緑地面積								
					指標説明		区が維持管理している区民農園面積の合計								
					指標名(2)										
					指標説明										
区分	単位	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成26年度						
		実績	計画	実績	計画	計画 (目標値)	実績				計画	対計画比(%)			
指標	活動指標(1)	1	区画	1,808	1,808	1,808	1,632	1,545	1,545	94.7					
	活動指標(2)	2	園	13	13	13	12	11	11	91.7					
	成果指標(1)	3	ha	2.6	2.4	2.6	2.4	2.3	2.3	95.8					
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	21,742	17,825	15,813	17,954	16,888	24,267	平成26年度 予算執行率(%)	94.1				
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項					
	(内)委託費	7	千円	19,847	15,619	13,923	16,165	15,606	21,748						
	職員数	常勤職員数	8	人	1.35	1.20	1.40	1.00	0.40	0.50					
		再任用職員数	9	人	0.50	0.00	0.16	0.10	0.10	0.10					
		非常勤職員数	10	人	0.20	1.00	0.80	1.00	1.00	1.00					
	人件費	常勤職員分	11	千円	11,745	10,356	12,082	8,810	3,524	4,405					
		再任用職員分	12	千円	1,965	0	618	405	405	405					
		非常勤職員分	13	千円	550	2,780	2,224	2,830	2,830	2,830					
	総事業費	14	千円	36,002	30,961	30,737	29,999	23,647	31,907						
	単位あたりコスト	15	円	19,913	17,124	17,001	18,382	15,306	20,652						
	財源	受益者負担分	16	千円	6,778	12,439	11,068	12,649	10,670	10,815					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計		20	千円	6,778	12,439	11,068	12,649	10,670	10,815						
差引:一般財源		21	千円	29,224	18,522	19,669	17,350	12,977	21,092						
受益者負担比率	22	%	18.8	40.2	36.0	42.2	45.1	33.9							

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	102	
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単位	事業費（千円）
		区民農園管理業務委託		12	所	12,500
		光熱水費				954
		その他（事務経費ほか）				3,434
	(2) 事業実績	区民農園12園、1,632区画の管理をしました。また、地権者からの土地の返還申し出があり平成26年1月に今川区民農園87区画を閉園しました。				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化		昭和49年度に開設。平成27年3月31日現在、11園を運営しています。平成26年11月に今川区民農園が閉園となりましたが、平成17年度と比較すると区民農園全体の面積は、約2.5ha（約1,710区画）から約2.3ha（1,545区画）となっており、面積・区画数とも減少しています。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）		区民意向調査結果から区内農地に対する意見として、貴重な緑地として保全して欲しい（69%）、区民農園など農作業を身近に学び楽しめる場となって欲しい（56.4%）という好意的な意見があります。また、区民農園の近隣住民等からは農園利用者のマナーに関する要望、農園利用者からは利用者間におけるルール徹底に関する要望が寄せられています。			
	今後の予測		区民農園の申込抽選に関して、平成22年度の当選倍率2.5倍が平成24年度には1.7倍になりました。倍率が下がった一つの要因として、利用料金の値上げが推測されます。しかし、年間7,000円の利用料金に切り替わった平成26年度においては大きな混乱もなく、利用キャンセル待ちの状態ですので、今後も区民農園を利用したいというニーズは続くものと予測されます。なお、平成27年度は一斉更新の年（3年に一度）となり全区画の抽選会や手続き会を開催します。			
	評価と課題		区民農園事業は、区民が気軽に農業とふれあえる機会を創出できる事業であり、都市農業への理解と支援の輪を広げることができます。一方で、一部の農園利用者に対しては、近隣住民等から農園利用者のマナーに関する要望が引き続き寄せられています。今後は、区内農業者による野菜作り講習会の開催を通じて、マナー向上の啓発を行う等、安心して楽しく利用できるようなルール・マナーづくりが課題となります。			
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）		I 事業コストの方向性	現状維持		
			II 事業の改善の方向性	対象外		
今後の進め方		利用料金の値上げにより利用率の低下が危惧されましたが、現在は大きな混乱もなくキャンセル待ちの状態ともなっており、当事業に対する理解はいただいているものと推測されます。平成27年度の抽選会、手続き会の開催に向け、一定の受益者負担を求めつつ、今後も引き続き区民農園の適正な維持・管理に努めます。				

平成27年度杉並区事務事業評価表（1）

（00097）

事務事業名称		勤労福祉会館維持管理				款	03	項	05	目	03	事業	001	整理番号	103		
現担当課名		産業振興センター		係名		管理係		連絡先電話番号		5347-9134		昨年度整理番号		097			
上位施策No・施策名										07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分		既定事業			
事務事業の概要	事業開始		昭和59年度														
	平成26年度担当課名		産業振興センター						事業評価区分		施設維持管理						
	対象		区内中小企業在勤者、区民及びそれらが構成する各団体		根拠法令等		(1)		杉並区勤労福祉会館条例								
							(2)		杉並区立勤労福祉会館条例施行規則								
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）		勤労者・区民の文化・教養および福祉の向上 一般区民へ施設提供とコミュニティ形成の促進		活動指標		指標名（1）		利用回数								
						指標説明											
						指標名（2）											
						指標説明											
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）		勤労福祉会館の維持運営		成果指標		指標名（1）											
						指標説明											
						指標名（2）											
						指標説明											
区分		単位		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度					
				実績		計画		計画 (目標値)		実績		計画		対計画比(%)			
指標	活動指標（1）		1 回		10,933		16,500		11,203		16,500		11,678		16,500		
	活動指標（2）		2														
	成果指標（1）		3														
	成果指標（2）		4														
総事業費・コスト把握	事業費		5 千円		67,764		70,915		70,016		68,811		63,993		66,666		
	(内) 投資的経費等		6 千円		117		0		0		0		0		0		
	(内) 委託費		7 千円		55,882		56,229		56,142		55,429		51,158		52,005		
	職員数	常勤職員数		8 人		0.00		0.10		0.10		0.10		0.10		0.10	
		再任用職員数		9 人		0.20		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
		非常勤職員数		10 人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
	人件費	常勤職員分		11 千円		0		863		863		881		881		881	
		再任用職員分		12 千円		786		0		0		0		0		0	
		非常勤職員分		13 千円		0		0		0		0		0		0	
	総事業費 (5+11+12+13)		14 千円		68,550		71,778		70,879		69,692		64,874		67,547		
	単位あたりコスト (14-6)÷1		15 円		6,259		4,350		6,327		4,224		5,555		4,094		
	財源	受益者負担分		16 千円		17,400		16,952		17,912		17,694		18,102		16,568	
		国からの補助金等		17 千円		0		0		0		0		0		0	
		都からの補助金等		18 千円		0		0		0		0		0		0	
その他の補助金等		19 千円		0		0		0		0		0		0			
特定財源計 (16+17+18+19)		20 千円		17,400		16,952		17,912		17,694		18,102		16,568			
差引：一般財源 (14-20)		21 千円		51,150		54,826		52,967		51,998		46,772		50,979			
受益者負担比率 (16÷14)		22 %		25.4		23.6		25.3		25.4		27.9		24.5			
												平成26年度 予算執行率(%)		93.0			
												特記事項					

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 103

平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		建物保守管理委託			50,804
		光熱水費			10,793
		その他（修繕・消耗品・備品購入ほか）			2,396
(2) 事業実績	中小企業に勤務する方の文化・教養の向上や健康増進を図るため、集会室・ホール・和室・音楽室・軽運動室等の貸し出しをしました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	
	今後の予測	
評価と課題	勤労福祉会館は、主に中小企業で働く勤労者の文化・教養、及び福祉の向上を図るための役割を担ってきました。しかし、勤労者福祉事業の区への移行や勤労福祉会館本来の目的に沿った利用が減少しており、当初の設置目的を果たせなくなっています。このため、今後の勤労福祉会館の役割やあり方が課題となっています。	

中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	
		II 事業の改善の方向性	
	今後の進め方		

平成27年度杉並区事務事業評価表（1）

（00099）

事務事業名称 就労支援			款 03	項 05	目 04	事業 001	整理番号 105					
現担当課名 産業振興センター		係名 就労支援係			連絡先電話番号 5347-9187	昨年度整理番号 099						
上位施策No・施策名 07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興						予算事業区分 既定事業						
事務事業の概要	事業開始	平成24年度	実行計画事業	目標 02	施策 07	計画事業 03	主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
	平成26年度担当課名	産業振興センター					事業評価区分 一般					
	対象	若者を中心とした求職者及び区内企業		根拠法令等	(1)	杉並区就労支援センター運営要綱						
					(2)	杉並区と東京労働局及び新宿公共職業安定所が雇用、産業施策等を一体的に実施するための協定						
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	求職者の個々の状況に応じて就労準備相談等の支援を実施し、より多くの求職者が就職に結び付くようにする。 区内企業の雇用支援を実施し、区内企業と求職者とのマッチングを図る。		活動指標	指標名（1）	就労準備相談・心としごとの相談件数						
				指標説明	職業相談件数							
				指標名（2）								
				指標説明								
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	求職者に対して、就労準備相談、就労支援セミナー、職業相談、職業紹介、定着支援を実施する。相談だけでは就職に至らない若者等に対して社会適応力訓練、就労準備訓練を実施する。ハローワークと連携し、就職面接会を実施する。企業PRコーナーを設置し、企業の特徴や魅力を求職者に発信する。インターネット・応募書類作成パソコンコーナー、就職情報コーナーを運営する。		成果指標	指標名（1）	就労準備相談者の就職決定件数							
				指標説明	ハローワークでの就職決定件数							
				指標名（2）								
				指標説明								
総事業費・コスト把握	区分	単位	平成24年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成26年度	平成26年度 予算執行率(%) 92.9 特記事項 事業費増 ・若者就労支援コーナー運営業務委託：水曜日限定17時～20時まで相談業務の延長・セミナー担当者制による人件費 約530万円の増 ・就労準備訓練等支援事業委託：平成25年は11月業務委託開始のため平成26年度の委託料は平成25年度の2.4倍2400万円となった。 成果指標・就労準備相談者の就職決定件数が未達成：雇用情勢が改善してきていることから相談者が減少、就労阻害要因を抱える相談者増による。		
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)			
	指標	活動指標（1）	1 件	592	1,000	1,804	1,920	1,927	2,000		100.4	
		活動指標（2）	2 件	1,990	4,700	6,997	4,700	7,691	7,600		163.6	
		成果指標（1）	3 件	25	120	153	180	109	150		60.6	
		成果指標（2）	4 件	84	180	453	400	511	515		127.8	
	事業費	事業費	5 千円	30,783	46,540	44,215	68,776	63,867	80,580			
		(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0			
		(内) 委託費	7 千円	23,016	41,382	39,441	62,466	58,468	73,595			
		職員数	常勤職員数	8 人	1.30	3.30	3.28	3.20	3.05		2.00	
			再任用職員数	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
			非常勤職員数	10 人	0.84	1.69	1.62	1.62	1.61		1.61	
		人件費	常勤職員分	11 千円	11,310	28,479	28,306	28,192	26,871		17,620	
			再任用職員分	12 千円	0	0	0	0	0		0	
			非常勤職員分	13 千円	2,310	4,698	4,504	4,585	4,556		4,556	
		総事業費 (5+11+12+13)	14 千円	44,403	79,717	77,025	101,553	95,294	102,756			
	単位あたりコスト (14-6)÷1	15 円	75,005	79,717	42,697	52,892	49,452	51,378				
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0	0			
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0			
		都からの補助金等	18 千円	62	0	0	0	0	0			
		その他の補助金等	19 千円	0	0	0	0	0	0			
		特定財源計 (16+17+18+19)	20 千円	62	0	0	0	0	0			
差引：一般財源 (14-20)		21 千円	44,341	79,717	77,025	101,553	95,294	102,756				
受益者負担比率 (16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

			整理番号	105	
平成26年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		若者就労支援コーナーの運営業務委託			
		就労準備訓練及び社会適応力訓練支援事業業務委託			21,747
		事業運営及び施設維持管理			6,580
		就労支援センター施設移転			2,816
		その他(ハローワークコーナー運営)			0
平成26年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>就労準備相談や心とごとの相談は目標どおり(延べ1,927件)、ハローワークの職業相談は目標の1.2倍(延べ7,691件)の利用がありました。その結果、ハローワークでの就職件数は目標の1.3倍(511件)となりました。</p> <p>相談による支援だけでは具体的な就職に至らない若者に対し、就労準備訓練及び社会適応力訓練を実施し、85人が利用登録しました。就職面接会は、新たに取り組んだ保育の就職面接会など延べ11回実施し、延べ74事業者が参加、延べ117人が採用されました。</p>			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>平成24年度の都の有効求人倍率は1.13倍となり、前年度より0.25ポイント上昇し、リーマンショック時の20年度以来、4年ぶりに1倍台となりました。また、平成24年度の全国の完全失業率は、4.3%となり前年同月比で0.3%減少しました。</p> <p>平成27年3月の都の有効求人倍率は1.65倍となり、前年同月比で0.12ポイント上昇しました。また、26年度の全国の完全失業率は、3.4%と減少傾向にあるものの、年齢別にみると15歳～24歳が5.1%と最も高く、若者層はいまだに高止まりの状況です。また、求人は増加傾向にあり、求職者は減少傾向にあるため、数値上は就職しやすい状況に見えますが、業種により人気・不人気があり、事務職などの人気業種は倍率が高くなり、建設・介護・保育などの不人気業種は人手不足が起こっています。</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>「ハローワークと一体となった就労支援センターが身近な所に開設されたことで、便利で安心して相談ができるようになり、よかったです」「丁寧で分かりやすい」「セミナー等のサービスが充実している」などアンケートに答えている方が多数います。</p> <p>少数ではありますが、「就労準備相談の利用時間帯を土・日にも実施してほしい」「就労準備相談の中でも職業紹介してもらいたい」などの要望があります。</p>			
	今後の予測	<p>有効求人倍率は上昇傾向にあり、完全失業率は減少傾向にあることから、リーマンショック以前の雇用情勢よりも良好な状況に進むと思われます。一方で、正規雇用に対し非正規雇用の割合が増加し続けていることや若者層の完全失業率は高止まりの状況で推移しており、必ずしも雇用情勢が好転していることを楽観視できない面もあります。</p>			
評価と課題	<p>雇用情勢が改善していることから、就労準備相談の利用者が前年度比で38%減少(132人減)しており、また、精神障害などの就労阻害要因を抱える相談者が増加し、なかなか就職できず、リピーターとして就労支援センターに滞留していることから就職件数が減少しています。平成27年3月30日から就労支援センターの3つのコーナーの機能を荻窪に移転・統合し、福祉分野と連携した一体的な就労支援を実施することで成果につなげていきます。新たに、保育の面接会を中野区と合同で実施し、20社の保育事業者が参加し一定程度の成果をあげることができたことから、平成27年度以降は介護職を含め、更なる充実を図るよう検討を進めます。区内企業との連携については、平成27年度から企業開拓員を配置し充実を図っていきます。</p>				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
	今後の進め方	<p>就労支援セミナーは、精神障害などの就労阻害要因を抱えた利用者が多数いることから、利用者のニーズに沿ったカリキュラムとなるよう充実を図ります。また、区内企業との連携においては、企業開拓員を配置し、求人開拓を積極的に実施するなど、そこで得られた企業の魅力や特徴などの情報を求職者に提供し、区内での就職に結び付けていきます。</p> <p>平成27年度実施の生活困窮者自立支援法に基づく就労支援準備事業は、既存事業の「就労準備訓練及び社会適応力訓練支援事業」を活用して実施するため、事業規模を拡充して実施します。</p>			

平成27年度杉並区事務事業評価表(1)

(00645)

事務事業名称		就労支援センターの移転整備			款	03	項	05	目	05	事業	001	整理番号	107	
現担当課名		産業振興センター		係名	就労支援係			連絡先電話番号	5347-9187		昨年度整理番号				
上位施策No・施策名										07 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興		予算事業区分	投資事業		
事務事業の概要	事業開始	平成26年度													
	平成26年度担当課名	産業振興センター			事業評価区分	一般									
	対象	就労支援センター利用者			根拠法令等	(1)		杉並区立施設再編整備計画(第一期)・第一次実施プラン							
						(2)		就労支援センター運営要綱							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	荻窪税務署・国家公務員宿舎跡地に就労支援センターを含む(仮称)天沼三丁目複合施設を建設する。			活動指標	指標名(1)		基本・実施設計の進捗率							
					指標名(2)										
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	複合施設の基本・実施設計の実施 就労支援センター機能と生活困窮者自立支援窓口機能と連携した総合相談窓口の設置			指標説明	指標名(1)		基本・実施設計の進捗率								
					指標名(2)										
					指標説明										
区分		単位	平成24年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成26年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)						
指標	活動指標(1)	1	%			23.7	23.7	76.3	100.0						
	活動指標(2)	2													
	成果指標(1)	3	%			23.7	23.7	76.3	100.0						
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円			4,848	3,430	8,034	平成26年度 予算執行率(%)	70.8					
	(内)投資的経費等	6	千円			0	0	0	特記事項						
	(内)委託費	7	千円			4,848	3,430	8,034	予算執行率が70.8%だったのは、落札差金が生じたため。						
	職員数	常勤職員数	8	人			0.00	0.20	0.20						
		再任用職員数	9	人			0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数	10	人			0.00	0.00	0.00						
	人件費	常勤職員分	11	千円			0	1,762	1,762						
		再任用職員分	12	千円			0	0	0						
		非常勤職員分	13	千円			0	0	0						
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円			4,848	5,192	9,796							
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円			204,557	219,072	128,388							
	財源	受益者負担分	16	千円			0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円			0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円			0	0	0						
その他の補助金等		19	千円			0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円			0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21	千円			4,848	5,192	9,796							
受益者負担比率(16÷14)	22	%			0.0	0.0	0.0								

平成27年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 107

平成26年度の事業実施状況	内 容		規模	単位	事業費（千円）
	(1) 主な取組	基本・実施設計		1	施設
(2) 事業実績	その他（ ） 荻窪税務署・国家公務員宿舎跡地について「施設再編整備計画」に基づき就労支援センターを含む（仮称）天沼三丁目複合施設の基本設計を進め、11月と1月の2回、住民説明会を実施しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	「誰もが気軽に利用できる区民の福祉と暮らしのサポート拠点」というコンセプトに基づき基本設計を策定するなかで、住民説明会を開催し、近隣との調整を図りました。
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	良好な生活環境や安全性が確保されることが求められています。また、地元に開かれた施設であることが求められています。
	今後の予測	就労支援センター機能と生活困窮者自立支援窓口機能とがより一層連携できる、生活と就労の総合的な相談窓口となっている。
評価と課題		（仮称）天沼三丁目複合施設の基本・実施設計にあたっては、住民説明会等で丁寧な説明と近隣との合意形成に取り組んでいきます。

中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持
		II 事業の改善の方向性	対象外
	今後の進め方	平成27年10月頃 建築紛争予防条例に基づく住民説明会開催 平成28年度当初予算に建設費予算を計上 平成28年6月頃施設建設着工 平成30年4月頃 （仮称）天沼三丁目複合施設 複合施設棟の開設、就労支援センターの移転	